

## 調査報告書

### はじめに

この報告書は、釧路地域における医療・介護サービスの現状と課題を把握し、今後のより良いサービス提供体制づくりに役立てることを目的として実施したアンケート調査の結果をまとめたものです。

釧路市では、高齢化の進行や人口減少に伴い、医療・介護サービスの提供体制は大きな課題に直面しています。本アンケートでは、皆様の日々の生活の中で感じておられること、現場でのお困りごと、将来へのご不安など、率直なご意見をお伺いしました。

先日実施したアンケートでは、「人材不足によるケアの質の低下」「施設サービスの不足」「医療・介護連携の難しさ」などの課題が浮き彫りになりました。今回のアンケートでは、これらの課題をさらに深掘りし、看取りや認知症ケア、介護サービスの不足感、現場の負担感など、より具体的な課題についても皆様の声をお聞きしました。

### 1 調査概要

- **調査目的** 釧路における医療・介護の現状と課題を把握し、今後の改善策を検討する
- **調査方法** アンケート調査
- **実施期間** 2025年3月4日～2025年4月2日
- **回答数** 47
- **回答率** (母集団不明のため回答率算出不可)

### 2 回答者の属性

- **立場**
  - 医療従事者（医師、看護師、リハビリ職、その他） 21人
  - 介護従事者（介護福祉士、介護支援専門員、その他） 12人
  - 行政関係者 4人
  - 地域包括支援センター 1人
  - 医療・介護サービス利用者の家族 2人
  - 地域住民 1人
  - 無回答 6人
- **年齢** 20代～70代
  - 20代 4人
  - 30代 8人
  - 40代 11人
  - 50代 13人
  - 60代 8人
  - 70代 1人
  - 無回答 2人

- 性別
  - 男性 26 人
  - 女性 19 人
  - 回答しない 1 人
- 居住地
  - 釧路市 39 人
  - 釧路町 4 人
  - 白糠町 1 人
  - 弟子屈町 1 人
  - 厚岸町 1 人
  - 別海町 1 人

### 3 調査結果

#### 31 医療に関する課題

- 主な課題
  - 医師不足
  - 専門医不足
  - 人材不足
  - 救急医療への不安
  - 待ち時間・通院の不便さ
- 回答数 47
- 主な課題（複数回答）
  - 医師不足 21 人
  - 専門医不足 18 人
  - 救急医療への不安 12 人
  - 待ち時間が長い 14 人
  - 通院が不便 11 人
  - 医療費が高い 4 人
  - 人材不足 1 人
- 自由記述回答まとめ
  - 医療提供体制の偏り
    - 在宅医療を担う医師が少ない
    - 精神科医療、小児科医療の不足
    - 地域による専門医の偏在
  - 医療従事者の課題
    - 医療従事者不足
    - 医療職の患者への対応
  - その他
    - 救急医療体制への不安
    - 待ち時間・受診までの時間
    - 医療費が高い

### 32 介護に関する課題

- **主な課題**
  - 介護人材不足
  - 医療・介護の連携不足
  - 介護施設不足
  - 在宅介護の不十分さ
- **回答数 47**
- **主な課題（複数回答）**
  - 介護人材が不足 29人
  - 医療・介護の連携不足 16人
  - 介護施設が不足 12人
  - 在宅介護が不十分 15人
  - 介護費が高い 8人
  - 相談窓口が不足 6人
- **自由記述回答まとめ**
  - **介護人材の不足と質の低下**
    - 介護人材の不足
    - 介護サービスの質の低下
    - 介護職員の高齢化、スキル不足
    - ケアマネージャー不足、負担が大きい
  - **介護サービス提供体制の課題**
    - 訪問介護、訪問入浴の不足
    - 介護施設不足、特に看取り施設や多様なニーズへの対応
    - 在宅介護の負担
  - **医療・介護の連携不足**
  - **経済的問題** 介護費が高い、経済的問題で施設入所が困難
  - **相談体制の不足** 相談窓口の不足

### 33 看取りに関する現状

- **質問** 釧路における「看取り」の現状について、どのように感じていますか？
- **回答数 47**
- **設問別回答**
  - 自宅での看取りを希望する人が、希望するケアを受けられない
    - 当てはまる 10人
    - 当てはまらない 14人
    - わからない 23人
  - 病院や施設での看取りの質が高い
    - 当てはまる 6人
    - 当てはまらない 11人
    - わからない 30人
  - 看取りに関する情報提供や相談体制が整っている

- 当てはまる 9人
  - 当てはまらない 18人
  - わからない 20人
- 看取り期のケアを担う人材が不足している
  - 当てはまる 27人
  - 当てはまらない 3人
  - わからない 17人
- 看取りに関する費用負担が大きい
  - 当てはまる 16人
  - 当てはまらない 8人
  - わからない 23人
- **自由記述回答まとめ**
  - **自宅での看取りへの課題**
    - 希望するケアを受けられない現状
    - 介護者の負担が大きい
    - 在宅医療を担う医師の負担が大きい
  - **病院・施設での看取りへの課題**
    - 看取りを行う人材不足
    - 施設での看取りの限界
  - **情報提供・相談体制の不足**
  - **その他**
    - 市民の意識不足
    - 経済的負担
    - 医療・介護連携の必要性

### 34 認知症ケアに関する現状

- **質問** 釧路における認知症ケアの現状について、どのように感じていますか？
- **回答数** 47
- **設問別回答**
  - 認知症の人や家族が安心して暮らせる体制がある
    - 当てはまる 4人
    - 当てはまらない 22人
    - わからない 21人
  - 早期発見・早期対応の体制が整っている
    - 当てはまる 8人
    - 当てはまらない 21人
    - わからない 18人
  - 認知症の症状に応じた適切なケアが提供されている
    - 当てはまる 5人
    - 当てはまらない 22人
    - わからない 20人

- 認知症ケアを担う人材が不足している
  - 当てはまる 32 人
  - 当てはまらない 4 人
  - わからない 11 人
- 認知症の人や家族への差別や偏見が少ない
  - 当てはまる 11 人
  - 当てはまらない 16 人
  - わからない 20 人
- **自由記述回答まとめ**
  - **認知症ケア体制の課題**
    - 認知症ケアを担う人材不足
    - 認知症診断・治療を行う医療機関の不足
    - 入院できる精神科ベッドの不足
    - 早期発見・対応の遅れ
    - 認知症ケアに関する情報提供や相談体制の不足
  - **認知症に対する社会の理解不足**
    - 市民の認知症への理解不足、偏見
    - 家族の理解不足
  - **その他**
    - 地域全体での取り組みの必要性
    - 医療と介護の連携の重要性
    - 認知症ケアの質の向上

### 35 介護サービス提供体制

- **質問** 釧路において、介護サービスは十分に提供されていると感じますか？
- **回答数** 47
- **回答内訳**
  - 十分に提供されている 1 人
  - どちらかといえば提供されている 16 人
  - どちらかといえば不足している 21 人
  - 大幅に不足している 7 人
  - わからない 2 人
- **不足していると感じる介護サービス（複数回答）**
  - 訪問介護 25 人
  - 訪問入浴 16 人
  - 短期入所生活介護（ショートステイ） 12 人
  - 認知症対応型共同生活介護（グループホーム） 8 人
  - 介護老人福祉施設（特別養護老人ホーム） 7 人
  - 認知症対応型通所介護 7 人
  - 小規模多機能型居宅介護 6 人
  - 介護老人保健施設 4 人

- 通所リハビリテーション 4人
- 看護小規模多機能型居宅介護 4人
- 訪問看護 4人
- 通所介護（デイサービス） 3人
- 特定施設入居者生活介護（有料老人ホームなど） 1人

### 36 医療・介護連携

- 質問 医療機関と介護事業所、行政などの連携は十分だと思いますか？
- 回答数 47
- 回答内訳
  - 十分に連携できている 1人
  - ある程度連携できている 20人
  - あまり連携できていない 21人
  - わからない 5人
- 連携が不十分な理由や事例（自由記述回答まとめ）
  - 連携体制の課題
    - 連携不足を感じる意見が多い
    - 多職種間の連携不足
    - 情報共有の難しさ
  - 医療機関側の課題
    - 急性期医療後の連携不足
    - 介護施設との連携不足
    - 在宅医療介護連携についての認識不足
    - 医療者が介護施設を訪問する機会が少ない
  - その他
    - 当事者の意向に沿った連携の難しさ
    - 保健所との連携の難しさ
    - 連携における職員間のコミュニケーションの問題
    - 全体のゴールのイメージ共有の難しさ

### 37 医療・介護人材の確保・定着

- 質問 釧路地域では、医療・介護人材は足りていると思いますか？
- 回答数 47
- 回答内訳
  - 足りている 0人
  - どちらかといえば足りている 0人
  - どちらかといえば不足している 22人
  - 大幅に不足している 23人
  - わからない 2人
- 不足している職種（複数回答）
  - 医師 26
  - 看護師・保健師・助産師 25人

- 介護福祉士 21 人
- 介護支援専門員 14 人
- 社会福祉士 9 人
- 理学療法士・作業療法士・言語聴覚士 8 人
- 薬剤師 1 人
- ヘルパー 1 人
- 歯科医師 2 人
- **人材の確保・定着のために必要な対策（複数回答）**
  - 給与・待遇の改善 36 人
  - 労働時間の短縮、休暇の取得促進 23 人
  - 職場の人間関係の改善 24 人
  - キャリアアップ支援（研修制度など） 22 人
  - 仕事のやりがいを高める取り組み 21 人
  - 地域外からの人材確保（移住支援など） 13 人
  - ICT 活用による業務効率化 12 人
- **人材確保のための具体的なアイデアや提案（自由記述回答まとめ）**
  - **待遇改善**
    - 給与・待遇の改善
    - 高収入、福利厚生の実施
  - **労働環境の改善**
    - 労働時間の短縮、休暇の取得促進
    - メリハリのある働き方、有休取得しやすい環境
    - 感情労働へのストレス軽減
  - **人材確保手段の多様化**
    - 地域外からの人材確保（移住支援など）
    - 外国人材の活用
    - 農家や漁業関係者の休閑期活用
    - ひきこもりの人の就労支援
    - 単発アルバイトの導入
  - **業務効率化**
    - ICT 活用による業務効率化
    - 業務の簡略化、書類作成など不要な作業の削減
    - 各業務内容の可視化、適材適所
  - **その他**
    - 公営企業の設立
    - 資格取得・研修支援、キャリアアップ支援
    - 職員の家族支援
    - 高齢者への指導
    - 交流会による横のつながり
    - 釧路の魅力